

C. 調査研究結果

第 1 章 二重盲検法による微量化学物質曝露試験

目 次

研究実施担当者	5
I. 目的	6
II. 方法	6
(1) インフォームド・コンセント (説明と同意)	7
(2) 施設	7
(3) 対象	7
(4) 薬物代謝酵素遺伝子の解析およびマイクロアレイによる遺伝子発現 パターンの検討	7
(5) 神経学的検査	8
(6) 症例の要約	11
III. 結果	16
A. 薬物代謝酵素発現の評価	16
B. マイクロアレイ法による遺伝子発現パターンの評価結果	18
C. 眼球運動と視覚空間周波数特性検査(MTF)の評価	20
IV. 考察	20
V. 結論と今後の課題	21

二重盲検法による微量化学物質曝露試験総括研究

研究実施担当者

総括	坂部 貢	北里大学薬学部公衆衛生学教室教授 (社) 北里研究所北里研究所病院臨床環境医学センター
	遠乗 秀樹	北里大学医学部衛生学公衆衛生学助手・同大薬学部公衆衛生学教室講座研究員
	尾島 正幸	北里大学医学部衛生学公衆衛生学研究員
	齋藤麻里子	東京大学大学院ストレス防御心身医学研究員
	土本 寛二	北里大学薬学部臨床薬学研究センター病態解析部門教授 (社) 北里研究所北里研究所病院院長
	鈴木 幸男	(社) 北里研究所北里研究所病院呼吸器内科部長
	相澤 好治	北里大学医学部衛生学公衆衛生学教授
	田中館明博	北里大学医療衛生学部医療工学科助教授
	宮田 幹夫	(社) 北里研究所北里研究所病院臨床環境医学センター客員部長
	吉田 貴彦	旭川医科大学医学部健康科学教授
	小島 弘幸	北海道立衛生研究所健康科学部研究員